

<発言者>

<項目・内容>

委員長

1 委員長挨拶

「青空の下、春の陽気のような暖かさの中で、年頭点検を見せてもらった。点検中は、皆さん微動だにせず、素晴らしかった。普段からよく訓練されていることが点検を通じてよく分かった。また、新型コロナウイルスの蔓延と同時にインフルエンザも流行し始めているので、体調管理には気をつけてほしい。本年に入り、交通死亡事故が連続して発生したということで、痛ましい気持ちでいる。全国的に火災も多く発生している。自分の住んでいる地域では、留守の間に家屋が燃えたという話を聞いた。皆さんも火災予防に努めてほしい。」旨の発言があった。

警察本部

2 報告

(1) 警察庁・管区警察局による監察受監結果

警察庁・管区警察局による監察受監結果について報告があった。

(2) 少年警察ボランティアによる少年非行・犯罪被害防止活動の推進状況

警察本部

「現在、当県警察本部長の委嘱を受けた少年補導委員は687人で、各警察署と連携して街頭補導や広報啓発活動等の少年の非行防止や健全育成活動を推進している。少年の立ち直り支援活動として、再非行のおそれのある少年に対し、警察から積極的に連絡し、清掃活動や農業体験といった社会参加活動を通じて再非行を防ぐ『少年に手を差し伸べる立ち直り支援活動』について、少年補導委員が個性や特技を生かした活動を展開している。また、非行・被害の防止にかかる各種広報啓発活動として、非行防止・情報モラル教室を始め、動画配信を通じた広報啓発、非行防止ハンドブックの作製等、子供たちに分かりやすい形で、非行防止・健全育成を呼びかけている。さらに、女性や大学生の特色を生かした活動として、雲南警察署及び出雲警察署では女性部会を結成した。松江警察署、出雲警察署及び浜田警察署には大学生部会があり、非行防止教室への参画や少年との交流等を展開している。現在、当県公安委員会の委嘱を受けた少年指導委員は35人で、『風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律』に基づき、風俗営業所への立入りを始めとする環境浄化活動を推進している。」旨の報告があった。

委員 [意見]「健全育成のために色々な取組をしている。子供が健全に育つための機会を増やすことが必要だと思う。」

委員 [意見]「少年補導委員や少年指導委員はどのように任命されるのか。」

警察本部長 [説明]「各地区からの推薦によるものである。」

委員 [意見]「健全育成に、同世代の大学生が関わっていることは大変良いことであり、効果があると思う。若い世代を生かしていくことが大切であると思う。」

委員 [意見]「多くの人に非行防止・健全育成に携わっていただいていることに感謝する。」

3 本部長総括

本部長 「本年の運営指針である『県民を守る強くしなやかな警察～県民とともに創る日本一治安の良い「しまね」』の実現に向け、職員一丸となって各種対策を進めてまいりたい。本年も引き続き御指導の程よろしく願います。今年に入って交通死亡事故が2件発生した。昨日から48時間集中対策を各署実施している。今回の死亡事故の形態として、夜間、道路上に人がいて、避けきれずに衝突したとのことである。運転する側に、道路上に人がいることもありうる認識を持ってもらうよう周知していきたい。」旨の発言があった。